

2019.9.10

TAK-Circulator 株式会社との業務提携 および 第三者割当増資引受のお知らせ

株式会社日本触媒（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：五嶋祐治朗、以下「日本触媒」）は、TAK-Circulator 株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：西康宏、以下「TAK-Circulator」）と、TAK-Circulator が開発したステロイド抵抗性難治重症喘息^{*1}を対象とした核酸医薬品「TAKC-02（開発コード）」（Gapmer 型アンチセンス核酸^{*2}）について、共同商業化契約を締結致しました。本剤は、好中球や好酸球の遊走・浸潤に関与する生理活性物質を制御し、気道炎症を抑制することが期待されます。特に好中球性の重症喘息薬としては初めての薬剤です。またこれを機に、TAK-Circulator の第三者割当増資を引き受けることで合意し、このたび出資を完了致しましたので、下記の通りお知らせ致します。

（本剤の詳細は TAK-Circulator ホームページ：<https://www.tak-circ.com/drug/> を参照）

記

1. 本提携の経緯と目的

TAK-Circulator は、東京大学保有の革新的な研究シーズを事業化し、皮膚細菌叢^{*3}解析サービスであるマイクロバイオーム事業と、核酸医薬^{*4}等の創薬事業を展開しています。TAK-Circulator の核酸医薬創薬開発を促進すべく、日本触媒は 2016 年 8 月に同社へ出資し、資本提携を致しました。以降、核酸医薬の開発・製造の面で業務提携を実施すべく両社で協議を進め、TAK-Circulator にて開発候補品 TAKC-02 が創出されたのち前臨床試験の準備が進み、日本触媒においては受託製造環境整備が進んだことで、このたび共同商業化契約の締結、及び出資拡大に至りました。本提携を通じて TAKC-02 の開発・早期実用化を推進し、社会への貢献を目指します。

2. 本業務・資本提携の内容

(1) 業務提携の内容

本業務提携では、主に TAK-Circulator が非臨床試験および臨床試験の実施や承認申請を担い、日本触媒は治験薬製造、各臨床試験、および承認申請を支援することで、共同で TAKC-02 の商業化を目指します。GMP^{*5}原薬の製造は、日本触媒から 2017 年 10 月に建設を開始し^{*6}、2019 年 7 月に竣工式を執り行った中分子原薬合成施設で行う計画です。当施設は 2020 年から GMP での製造を本格的に開始致します。

(2) 第三者割当増資の概要

日本触媒は、TAK-Circulator が第三者割当増資により新たに発行する普通株式を以下の通り引き受けました。これにより日本触媒は TAK-Circulator の増資後の発行済株式総数の

35.28%を取得し、出資比率が拡大します。

- ① 日本触媒による引受株式の種類及び株数 : 普通株式 16,000 株
- ② 引受後の持株比率 : 発行済株式総数の 35.28%
- ③ 払込日 : 2019 年 9 月 10 日

3. TAK-Circulator 株式会社の概要

(1) 企業概要

① 名称	TAK-Circulator 株式会社
② 所在地	東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ 704
③ 代表者名	代表取締役 西 康宏
④ 事業内容	1. 次世代シーケンサー等のゲノム情報解析技術を用いた細菌叢 (マイクロバイオーム) 解析事業 2. 創薬事業
⑤ 資本金	100 百万円
⑥ 設立年月日	2014 年 1 月 17 日
⑦ 発行済株式総数	74,700 株 (本件増資前)
⑧ 決算期	12 月期
⑨ 従業員数	15 名 (2019 年 9 月現在)
⑩ ウェブサイト	https://www.tak-circ.com/

(2) 当社との関係

① 資本関係	当社は同社の普通株式 16,000 株を保有しています。(本件増資前)
② 人的関係	社外取締役を派遣しております。
③ 取引等の関係	同社と当社の間には製造委受託取引があります。

4. 今後の見通し

日本触媒は、このたびの提携を通じて核酸医薬品の開発を推進することにより社会への貢献を目指すとともに、健康・医療事業の発展に取り組んでまいります。

※1. ステロイドに対する治療抵抗性で難治の重症喘息

※2. 両端に架橋型人工核酸を搭載した 1 本鎖アンチセンスオリゴ核酸でハイブリッド形成により標的 mRNA を切断

※3. 人間の皮膚に常在している微生物の集合

※4. 核酸分子からなる医薬品。従来の低分子医薬や抗体医薬などでは創薬不可能であった分子標的 mRNA を阻害することで、癌や遺伝性疾患等の難治性疾患に対する革新的な次世代医薬品として期待されている

※5. Good Manufacturing Practice の略

※6. 日本触媒リリース : <https://www.shokubai.co.jp/ja/news/news0285.html>

以上

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 I R ・ 広報部
TEL:03-3506-7605 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-2-2